



を報告して下さい。

③ 感染者の陽性が判明した翌日から数えて7日間は就業の自粛をお願いします。不明なことがありますたら、厚生労働省又は埼玉県ホームページをご覧ください。

まだまだ寒い日が続きます。コロナ、インフルエンザ等の感染予防に努めていただくようお願いいたします。また、感染等が確認された場合、あわてず対応をお願いします。体力の回復等に努めていただくようお願いいたします。

## 5年間を見据えて中期基本計画を策定

### 財政基盤の強化

センターの主な収入源は、会員会費、事務費収入、補助金収入、受託事業収入等となっております。会費は、「会員である」ことよって生ずる経費や「会員として参加すること」によって必要となる経費が基本であり、シルバー保険や、会員向け文書等の伝達に要する費用にも充てられています。

事務費収入は、受託（独自）事業や派遣事業の実績により増減しますが、将来的に事務

費率の見直しを行うことも考えられます。

補助金収入は、国、市からの補助金でありセンターの運営上欠かせないものとなっております。この数年は補助金としての運営費は減額の傾向にあるが、これに対して、派遣等の事業を推進することによって加算が見込まれるため、派遣事業の拡大を図って行きます。

一方、国の補助事業メニューは頻繁に変更する傾向があるため、状況に対応して補助金の拡大を目指すことができる柔軟な体制の整備を図ります。

各種委託事業については、できるかぎり事業の継続を図っていきます。

### 事務局体制の強化

事務局は、少人数で事業運営に連動した事務を遂行しています。事務局が事業運営に的確に連動することはセンターの発展・拡充に大きく影響し、継続的に安定した事務局体制を確立するためには、補助金の削減などにより人件費の確保が困難となっております。職員の適正な人員配置や職務分担、OAの有効活用などの事務の効率化が求められます。

事業の拡充期に採用した職員が、定年を迎え、事業の継続、財政状況を勘案しつつ、プロパー職員の採用については、慎重に行います。

再雇用制度の実施により、有期契約職員の活用と合わせ、効率的な事務局運営を図ります。

## 令和5年度就業希望調査

前年に引き続き就業希望調査を行います。一人でも多くの方に就業機会を提供できるように協力をお願いします。

尚、調査結果等に基づき、今後就業先の人数を見直すことを検討しますのでご理解のほどよろしくお願いします。

## 健康チェック

健康チェックの該当する箇所にご記入ください。また、就業規約等の一部記載があります。ご確認の上、会員番号、氏名をご記入いただき書面の提出をお願いします。裏面は事務局使用欄です。ご記入は不要です。

尚、健康チェックの提出がない場合は、仕事の提供を致しかねます。くれぐれも提出漏れのないようお願いいたします。

## 令和4年度満足度調査

10月1日から10月30日にかけて、無作為にお客様100件対象にアンケート調査を行いました。75件の回答をいただき約9割の満足をいただいています。

今回もお褒めの言葉が多くありました。

## スマホ教室

生活のあらゆる場面に、デジタル技術（DX）が浸透してきており、シルバー事業においてもデジタル技術を取り入れた事業展開が必要になっていきます。デジタル委員会では、スマホ教室の開催を計画しました。会員の皆さんと一緒にスキルアップできるよう取り組みます。

日時 3月1日(水)・13日(月)・27日(月)・29日(水)(予備日)

会場 福祉女性会館  
各日10時～12時

内容 「LINE(ライン)などの基本操作

募集 10名(先着順)

※皆様の参加をお待ちしています。

